

やさしいお店タウンミーティング 2024 アンケート集計結果（抜粋）

来場者：69名 アンケート回答者 29名

1 お立場をお聞かせください

ア：民間事業者 3人 イ：福祉関係 10人 ウ：教育関係 1人 エ：公的機関 2人
オ：障害当事者 8人 カ：その他 5人（市民、個人、ボランティア団体）

2 ご感想をお聞かせください

(1) 第1部 講演「共生社会」を考える～長野市を誰にもやさしい町へ」

ア 良かった 27人 イ 普通 1人 ウ あまり良くなかった

【感想】

- ・非常に頭の良い方でお話もうまくとても時間が短く感じた。ぜひ長野に帰ってきていただいて一緒に活動できたらいいと感じました。竹内さんのエネルギーを分けていただいた気分になりました。共生という言葉必要なくなればいいですね。
- ・教育のあり方、大切だと思いました。地域の学校で特別支援教育が受けられる環境、実現していったらいいですね。
- ・障害を持たれている方の接し方を見直せるいい機会だと思いました。最近の条例・制度も今回で学べましたので生かしていきたいと感じました。
- ・知らなかったことが多く講演によって学べました。日本の教育について驚きました。心のバリアフリーの大切さを感じます。
- ・バリアフリーについて店の中で改善していきたいと思う参考になるお話が聞けて良かったです。
- ・自らの障がい経験とジャーナリストとしての視点から切り込んだ考えを示してもらった。国際条約と国内法の立ち位置と課題が興味深かった。
- ・具体例をあげてのお話がよくわかりました。私たちももっと障害のある人への考え方‘共生社会’となっていきたい。

(2) 第2部 シンポジウム「やさしいお店の花を街中に咲かせよう」

ア 良かった 19人 イ 普通 4人 ウ あまり良くなかった

【感想】

- ・前半は市長のためのイベント・トークショーのようで少しやりすぎのような気もしたが、市長に関してはちょっと見直した（障害福祉に関する関心の高さの面で）。竹内さんには、番組を通じて障害福祉を長野市はがんばっているということを発信してもらいたい。
- ・企業の取り組みを知れてよかったです。当事者の方との関わる機会が増え、理解が進んでいける長野市を作っていきたいと思いました。
- ・障害者雇用という取り組みが増えているという実態を知ることができてよかったです。仕事柄、就労支援の仕事をしていますのでそこにこの知識をうまく使っていききたいと思いました。
- ・指差しシートのアイディアはとても良いなと思いました。自分のお店でも実践してみたいと思いました。
- ・ステッカーを貼るだけでなくマナーブックなどで知識を向上させていく意識が大切ということを理解しました。ハード面での整備はすぐにできなくても「ない」ということを宣言することだけでも情報として役立つということに気づけました。
- ・企業の方が真剣に考えてくださる様子が知れた。挑戦大事。また当事者。家族の出づらいつ感じる気持ちを聴けたのは貴重。安心して出かけられる街に少しずつなっていってほしい。

3 本タウンミーティングを知ったきっかけを教えてください

ア：チラシ・ポスター 24人 イ：SNS 1人 ウ：新聞等 2人
エ：その他 3人（社内通知、担当者から）